

ミニ デジタル アレイ システム

DVA MS12







アクティブ サブウーハー

取扱説明書












安全にお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の注意事項をよくお読みください。

 警告 以下の内容を見逃して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	
 電源プラグ をコンセントから抜く	<p>万一、異常が起きたら 煙が出た、変なおいや音がするときは 機器の内部に異物や水などが入ったときは この機器を落とした、カバーを破損したときは すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 異常状態のまま使用すると、火災/感電の原因となります。 販売店またはティアック 修理 センター (巻末に記載) に修理をご依頼ください。 万一、煙が出ていたり、変なおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。 すぐに機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。 煙が出なくなるのを確認して、販売店まで修理をご依頼下さい。</p>
 指示	<p>電源プラグにほこりをためない 電源プラグとコンセントの周りにゴミやほこりが付着すると、火災/感電の原因となります。 定期的(年 1 回くらい)に電源 プラグを抜いて、乾いた布でゴミやほこりを取り除いてください。</p>
 禁止	<p>電源コードを傷つけない 電源コードの上に重い物を載せたり、コードを壁や棚との間に挟み込んだり、本機の下敷きしない 電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、熱器具に近づけて加熱したりしない コードが傷んだまま使用すると火災/感電の原因となります。 万一、電源 コードが破損したら (芯線の露出、断線など)、販売店またはティアック 修理 センター (巻末に記載) に交換をご依頼ください。</p>
	<p>付属の電源コードを他の機器に使用しない 故障、火災、感電の原因となります。</p>
	<p>交流100ボルト以外の電圧で使用しない この機器を使用できるのは日本国内のみです。 表示された電源電圧 (交流 100 ボルト) 以外の電圧で使用しないでください。 また、船舶などの直流 (DC) 電源には接続しないでください。 火災/感電の原因となります。</p>
	<p>この機器を設置する場合は、放熱をよくするために、壁や他の機器との間は少し (20cm 以上) 離して設置する隙間を空けないと内部に熱がこもり、火災の原因となります。</p>
	<p>この機器の通風孔をふさがない 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。</p>
 禁止	<p>機器の上に花瓶や水などが入った容器を置かない 内部に水が入ると火災/感電の原因となります。</p>
	<p>この機器のカバーは絶対に外さない カバーを外す、または改造すると、火災/感電の原因となります。 内部の点検/修理は販売店またはティアック 修理 センター (巻末に記載) にご依頼ください。</p>
 分解禁止	<p>この機器を改造しない 火災/感電の原因となります。</p>

安全にお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の注意事項をよくお読みください。

	警告 以下の内容を見逃して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 指示	設置の際は、資格や経験を持った人(専門業者)に必ず依頼する 天井や壁掛け設置、床などに設置の際は、設置場所の強度を確保する 使用者は必ず安定性と安全性を確認して人や動物・機器に損害を与えないようにしてください。 天井/壁/柱/床などに設置する場合は、設置部分の強度が機器の総重量に十分対応可能か確認してください。
	注意 以下の内容を見逃して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 電源プラグをコンセントから抜く	移動させる場合は、電源のスイッチを切るか、またはスタンバイにし、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外す コードが傷つき、火災/感電の原因や、引っ掛けてけがの原因になることがあります。
 指示	旅行などで長期間この機器を使用しないときやお手入れの際は、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜く 通電状態の放置やお手入れは、漏電や感電の原因となる場合があります。
	オーディオ機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明にしたがって接続する また、接続は指定のコードを使用する
	電源を入れる前には、音量を最小にする 突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となる場合があります。
 禁止	この機器はコンセントの近くに設置し、電源プラグは簡単に手が届くようにする 異常が起きた場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、完全に電源が切れるようにしてください。
	この機器には、付属の電源コードを使用する それ以外の物を使用すると、故障、火災、感電の原因となります。
 禁止	ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない 湿気やほこりの多い場所に置かない。風呂、シャワー室では使用しない 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たる場所に置かない 火災/感電やけがの原因となる場合があります。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない コードが傷つき、火災/感電の原因となる場合があります。 必ずプラグを持って抜いてください。
 禁止	濡れた手で電源プラグを抜き差ししない 感電の原因となる場合があります。
 注意	5年に1度は、機器内部の掃除を販売店またはティアック 修理センター(巻末に記載)にご相談ください。 内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となる場合があります。 特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、掃除費用については、ご相談ください。

目次

安全にお使いいただくために.....	2
目次.....	4
商標および著作権に関して.....	4
はじめに.....	4
本製品の構成.....	4
別売りアクセサリ.....	4
本書の表記.....	4
ユーザー登録について.....	4
結露について.....	5
製品のお手入れ.....	5
設置上の注意.....	5
アフターサービス.....	5
本機の概要.....	6
各部の名称.....	6
特性と保護.....	7
動作状況、不具合、安全に関する表示.....	7
診断テーブル.....	8
接続.....	8
F/Wアップデート	
(USB Burner Manager ソフトウェア).....	9
仕様.....	10
一般.....	10
寸法図.....	11
ブロックダイアグラム.....	12

商標および著作権に関して

- TASCAMおよびタスカムは、ティアック株式会社の登録商標です。
- Neutrikは、Neutrik AGの登録商標です。また、powerCONおよびTRUE1は、Neutrik AGの商標です。
- DigiproはAEB INDUSTRIALE SRLの商標です。
- dBTechnologiesはA.E.B Industriale SRLのそれぞれの国における商標または登録商標です。
- その他、記載されている会社名、製品名、ロゴマークは各社の商標または登録商標です。

はじめに

このたびは、dBTechnologies DVA MS12をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しい取り扱い方法をご理解いただいた上で、未永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。お読みになったあとは、いつでも見られるところに保管してください。

また取扱説明書は、TASCAMのウェブサイト (<https://tascam.jp/jp/>) からダウンロードすることができます。

本製品の構成

本製品の構成は、以下の通りです。

なお、開梱は本体に損傷を与えないよう慎重に行ってください。梱包箱と梱包材は、後日輸送するときのために保管しておいてください。付属品が不足している場合や輸送中の損傷が見られる場合は、当社までご連絡ください。

- DVA MS12 × 1
- Neutrik社製 powerCON 電源コード × 1

別売りアクセサリ

輸送や本体設置のために下記の別売りアクセサリが、ご使用になります。

- DPC 15 Neutrik社製 powerCON LINKケーブル (50cm)
- RC M2 レインカバー (運搬用)
- フライバー DRK-M5 (吊り下げフレーム 最大荷重400kg)
- ポールマウント DSA-M2 (スピーカーポール)
- ポールマウント DS2-S (スピーカーポール)

本書の表記

本書では、以下のような表記を使います。

- 本機および外部機器のボタン/端子などを「**POWER**」のように太字で表記します。
- 本機のディスプレイに表示される文字を“**MAIN**”のように“**—**”で使って表記します。

ヒント

本機を、このように使うことができる、といったヒントを記載します。

メモ

補足説明、特殊なケースの説明などを記載します。

注意

指示を守らないと、人がけがをしたり、機器が壊れたり、データが失われたりする可能性がある場合に記載します。

ユーザー登録について

TASCAMのウェブサイトにて、オンラインでのユーザー登録をお願いいたします。 [<https://tascam.jp/jp/login>]

結露について

本機を寒い場所から暖かい場所へ移動したときや、寒い部屋を暖めた直後など、気温が急激に変化すると結露を生じることがあります。結露したときは、約1～2時間放置してから電源を入れてお使いください。

製品のお手入れ

製品の汚れは、柔らかい布でからぶきしてください。
化学雑巾、ベンジン、シンナー、アルコールなどで拭かないでください。表面を傷める、または色落ちさせる原因となります。

設置上の注意

- 設置は、資格や経験を持った人(専門業者)が必ず行い、使用者は必ず安定性と安全性を確認して人や動物・機器に損害を与えないようにしてください。
- 本機の動作保証温度は、摂氏-5度～50度です。
- 次のような場所に設置しないでください。音質低下の原因、または故障の原因となります。
 - 暖房器具のそばなど極端に温度が高い場所
 - 極端に温度が低い場所
 - 湿気の多い場所や風通しが悪い場所。
- 放熱をよくするために、本機の上には物を置かないでください。
- 熱を発生する機器の上に本機を置かないでください。
- 本機の近くに大型トランスを持つ機器がある場合にハム(うなり)を誘導することがあります。この場合は、この機器との間隔や方向を変えてください。
- テレビやラジオの近くで本機を動作させると、テレビ画面に色むらが出る、またはラジオからの雑音が出ることがあります。この場合は、本機を遠ざけて使用してください。
- 携帯電話などの無線機器を本機の近くで使用すると、着信時や発進時、通話時に本機から雑音が出ることがあります。この場合は、それらの機器を本機から遠ざけるか、もしくは電源を切ってください。

アフターサービス

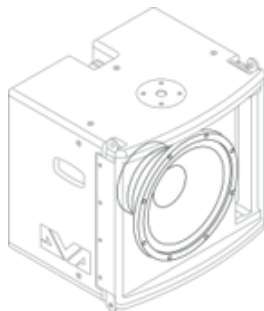
- この製品には、保証書が添付(巻末に記載)されています。大切に保管してください。万が一販売店印の捺印やご購入日の記載が無い場合は、無料修理保証の対象外になりますので、ご購入時のレシートなどご購入店/ご購入日が確認できるものを一緒に保管してください。
- 保証期間はご購入日より1年です。保証期間中は、保証書に記載の無料修理規定によりティアック修理センター(巻末に記載)が無料修理致します。その他の詳細については、保証書をご参照ください。
- 保証期間経過後、または保証書を提示されない場合の修理については、ご購入の販売店またはティアック修理センター(巻末に記載)にご相談ください。修理によって機能を維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 万一、故障が発生した場合は使用を中止し、ご購入の販売店またはティアック修理センター(巻末に記載)までご連絡ください。
- 修理を依頼される場合は、次の内容をお知らせください。なお、本機の故障、もしくは不具合により発生した付随的損害(録音内容などの補償)の責については、ご容赦ください。
 - 型名、型番 (DVA MS12)
 - 製造番号 (Serial No.)
 - 故障の症状 (できるだけ詳しく)
 - お買い上げ年月日
 - お買い上げ販売店名
- お問い合わせ先については、巻末をご参照ください。
- 本機を廃棄する場合に必要な収集費などの費用は、お客様のご負担になります。

本機の概要

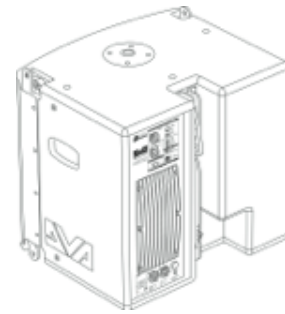
dBTechnologies DVA MS12は、コンパクト デジタル アレイ システムのアクティブ サブウーファーです。

このシステムは、床への積み重ね設置またはラインアレイ構成による吊り下げ設置に対応しており、多機能な固定機構の採用により素早い設置が可能です。限られた設置スペースや重量制限の中で中高域のサウンドが必要な劇場や礼拝堂、会議ホール、コンサートやライブ会場などに最適です。

- DVA MS12は、DIGIPRO G3 Class-Dアンプを搭載し、12インチ・ウーファー (3インチ・ボイスコイル)を700Wで駆動します。
- 低消費電力で高効率なDIGIPRO G3アンプ部は、非常に軽量コンパクトながら高出力で、冷却ファンを必要としないため、静かな駆動が可能です。

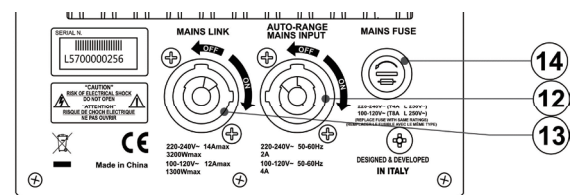
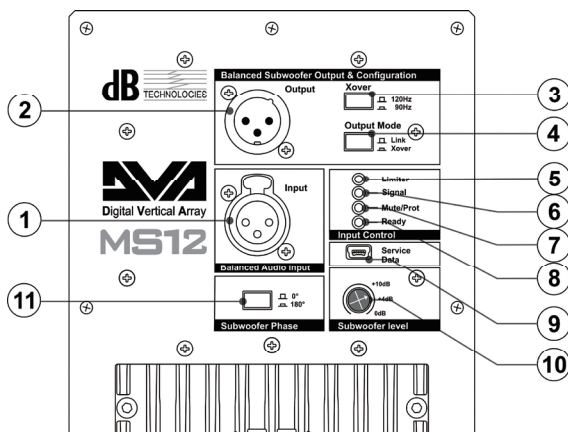


- DSPを採用したデジタルプリアンプ部は、クロスオーバー周波数調整や各種リミッター、警告表示などの処理を行い、スイッチング電源により電圧を100V~120V(または220V~240V)間で自動的に切り替えます。



- DVA MS12のキャビネットはバーチ集積材を採用し、両サイドにハンドルを装備しています。設置や運搬が容易に行えるだけでなく、D35mm支柱用のM20ネジ穴も装備しています。さらに、金属製ブラケットによる簡単なロック機構によって、他のDVA MINIシリーズを取り付け可能です。また、底部の4箇所のプラスチック製脚は、2通りのポジションで使用できます。
 - 展開：床設置時に支持用脚として使用し、接地時の衝撃からブラケットを守ります。
 - 格納：吊り下げ設置時に、ラインアレイを構成する他の機器を適切に取り付ける場合に下部に収納します。
- 本機背面のブラケットによって、DVA M2MやDVA M2Sと0°/-1.5°/-3°/-4.5°/-6°/-8°/-10°のチルト角度をつけて組み合わせ可能です。(なお、他のDVA MS12と組み合わせる場合は、角度0°のみです。)

各部の名称



- INPUT 端子**
XLR端子によるラインレベルのアナログバランス入力端子です。
- OUTPUT 端子**
INPUT信号を他のアクティブスピーカーに出力するXLR端子です。出力する信号をXover信号かOutput Mode信号を選択することができます。

- Xover 切替スイッチ**
OUTPUT 端子 (3) に接続したスピーカーのクロスオーバー周波数を選択するためのボタンです。
クロスオーバー周波数は110Hz、または140Hzから選択できます。希望する再生音に合わせて選択してください。

④ Outputs Mode 切替スイッチ

OUTPUT端子から出力する信号の種類を選択するためのボタンです。

Linkポジションでは、INPUT端子に入力された信号と同じ信号を出力し、Xoverポジションでは、選択されたクロスオーバー周波数に合った信号が出力されます。

⑤ リミッターLED

内部リミッター回路が作動した場合、赤く点灯し、内臓アンプの歪みとサブウーファーユニットに過度の負荷がかかるのを防ぎます。

注意

長時間点滅、または点灯したままにならないよう、操作してください。

⑥ シグナルLED

入力信号レベルが -20dBu 以上を検知した場合、緑色に点灯します。

⑦ ミュートLED

アンプの状態を示すLEDで、正常な動作時は、消灯しています。黄色く点滅、または点灯したままの場合は、診断テーブルからアンプの状態をチェックしてください。

⑧ レディLED

正しい電源(電圧)に接続されている時に緑色に点灯します。正常な状態では点灯していますが、点滅、または消灯する場合は、診断テーブルをチェックしてください。

⑨ USB 端子

このUSB端子を使ってDVA MS12のアンプ部のF/Wのアップデートを行います。

アップデートには、パソコンと専用ソフトを使います。

⑩ 入力感度調節

入力信号の感度を調節するためのつまみです。

OUTPUT端子から出力される信号には影響しません。

⑪ Phase 切替スイッチ

本機から再生される音のフェーズを 0° 、または 180° に切り替えます。

設置が非常に困難な場所でも、フェーズを反転させることで低域の再生を最適化します。

サブウーファーの設置が完了したら音楽を少し再生して低域が最もよく聴こえるように切り替えてください。

⑫ 電源端子(自動電圧切替)

Neutrik社製 powerCON端子(青色)による電源入力端子です。

⑬ 電源LINK出力

他のアクティブスピーカーやサブウーファーと電源をデジタルチェーン接続するためのNeutrik社製 powerCON端子による電源出力端子です。

⑭ 電源フューズホルダー

電源フューズを格納しています。

特性と保護

動作状況、不具合、安全に関する表示

次項の診断テーブルが示すようにレディ、ミュート/保護、信号、リミッターの各LEDの点滅状態は、動作状況やエラーの表示も兼ねています。

3段階のエラー表示

注意: それほど重大でないエラーや自動回復可能なエラーが検知され、本機の動作に影響がない場合。

限界: 本機の動作に影響があるエラーが検知された場合、音量が下がったり内蔵アンプ部のいくつかの機能が休止したりして、少なからず本機の正常な動作に影響します。

電源再起動後も表示される場合は、タスカム カスタマーサポート(巻末に記載)に連絡してください。

不具合: 深刻なエラーを検知した場合、本機からの音はミュートされます。一度、本機の電源を切って再起動し、同じエラーが発生するかご確認ください。

電源再起動後も表示される場合は、タスカム カスタマーサポート(巻末に記載)に連絡してください。

冷却

本機のアンプ部は、冷却ファンを廃しており、ヒートシンクによる自然対流で冷却します。

温度保護回路はアンプ部の温度管理を行い、必要に応じて音量を下げてオーバーヒートするのを防ぎます。

この保護回路動作時は、黄色いミュート/保護LEDが点滅して知らせます。

適正な温度に戻った場合は、元の音量レベル、および全ての機能が動作状態になるよう自動的に復帰します。

保護

本機に不具合が発生した場合、黄色いミュート/保護LEDが点灯し、スピーカーからの音をミュートします。

その場合、以下の点をチェックしてください。

- 適切な電源機器に接続されている。
- 適切な電圧が供給されている。
- アンプ部が過熱していない。
- 本機の電源コードを外して数分待ってから、再度接続してください。

これらのチェックの後も、引き続きミュート/保護LEDが点灯する場合は、タスカム カスタマーサポート(巻末に記載)に連絡してください。

診断テーブル

本機の状態	レディ LED	ミュート/保護 LED	シグナルLED	リミッター LED	説明
正常な状態					
電源投入時	消灯	5秒間点灯	消灯	消灯	音声ミュート中 *アンプ部の起動中
使用中	点灯	消灯	通常動作	通常動作	音声再生中 *正常に起動完了
部分的なエラー	点灯	素早く点滅	通常動作	通常動作	音声再生中 *部分的なエラーを検出。 (一部の機能を制限中)
総合的なエラー	消灯	点灯	消灯	素早く点滅	音声ミュート中 *重大なエラーを検出。 (保護モードが作動中)
アンプ部の温度異常					
アンプ部温度がしきい値	通常動作	点滅	通常動作	通常動作	音声再生中 *温度上昇に併せて音量が 0.1dBm毎に最大6dBmまで 下がります。
一般的なエラー					
電源が供給されていない	消灯	消灯	消灯	消灯	動作中に電圧低下を 検知しました。
過電流	消灯	点灯	消灯	点灯	動作中に過電流を 検知しました。
DSPの通信エラー	消灯	点灯	消灯	ゆっくり1回点滅	プリアンプ部とDSPの 通信エラーを検知しました。
不適切な構成	消灯	点灯	消灯	ゆっくり2回点滅	アンプ部の設定がハードウェア 構成とマッチしていません。
不適切なF/W	消灯	点灯	消灯	ゆっくり3回点滅	DSPのF/Wがプリアンプの バージョンとマッチしていません。
USBモード					
Bootloader機能 オン	消灯	消灯	交互に点滅		プリアンプ部がF/Wアップデート用の モードで起動しています。
Telemetry オン	交互に点滅		消灯	消灯	アンプ部がUSB端子と通信を開始し、 遠隔測定をダウンロードします。

接続

USBデータリンク

サービスデータ端子 (Mini USB Bタイプ)
本機のF/Wをアップデートする際、使用します。
ダウンロード方法は、9 ページの「F/Wアップデート
(USB Burner Manager ソフトウェア)」を参照してください。

電源をつなぐ

本機には、簡単かつ素早い接続と確実なロックが可能な
Neutrik社製 powerCON端子(青色)を備えています。
この端子は、本機の設置後や使用中における電源機器との接続
/切り離しが簡単に行えます。
本機は、十分な電流を供給可能な電源装置に接続して、使用し
てください。

電源リンク供給

本機の背面には、電源リンク供給が可能なNeutrik社製
powerCON端子(グレー)が搭載されています。
この端子から、他のアクティブスピーカーやサブウーファーに
電源を供給することが可能です。
電源機器に直接、接続する電源コードの数を減らすことができ
ます。
最大入力値は、アンプ部のパネルに記載されています。
接続できるスピーカー機器の数は、電源機器の電圧および接続
するスピーカーの種類によって異なります。
パネルに記載された最大電流を超えないようにしてください。
機器の損傷や過熱の原因となります。

- 最大供給電流：12A/1300W

F/Wアップデート (USB Burner Manager ソフトウェア)

本機の全ての機能を確実に使うためには、F/W を常に最新のものにしておくことをお勧めします。

定期的にdBTechnologies のウェブサイトのダウンロードページをチェックしてください。F/W の更新が合った場合は、以下の手順でアップデートすることができます。

● ダウンロードページ

<http://www.dbtechnologies.com/en/downloads.aspx>

1. 上記のDownloadページから"Software & Controllerr"を開いて、[USB BURNER MANAGER]ソフトウェアをダウンロードし、表示される手順に従ってインストールしてください。
2. 上記のDownloadページから"DVA"を開いて、上段の"Firmware"の列と対象となる"DVA"機種種の行から、最新のF/W (zip 形式)をダウンロードしてください。
ダウンロード後、解凍してください。
3. 本機とパソコンをUSBケーブル(別売り社外品)で接続してください。
本機の通信用USB端子は、6 ページの「各部の名称」を参照してください。
4. [USB BURNER MANAGER]ソフトウェアを起動し、画面右上から、"File Opening..."を選択してください。
5. 先程ダウンロードしたF/Wを選択してください。
(お使いのシステムに最適かチェックします。)
6. UPDATEをクリックし、アップデート作業をスタートしてください。

注意

F/Wアップデート後の電源投入で、保存した各種設定が失われる場合があります。

仕様

形式

スピーカータイプ	アクティブ サブウーファー
使用ユニット	12インチ (3インチ ボイスコイル)

アンプ部

形式	Digipro G3クラスD
ピーク出力	1400W
RMS出力	700W
冷却システム	自然対流式

DSP部

コントローラー	DSP 56bit
AD/DA処理	24bit/48kHz
リミッター	ピーク、サーマル

周波数特性

-6dB	45Hz~140Hz
-10dB	40Hz~165Hz

クロスオーバー周波数

90Hz~120Hz (LF-HF : 切替式、24dB/oct)

最大SPL

131dB (max)

入力感度

最大0 dBu

入力感度iインピーダンス

バランス	20K Ω
アンバランス	10K Ω

外部入力

XLR端子	XLR端子×1 (バランス)
USB端子	Bタイプ×1

外部出力

XLR端子	XLR端子×1 (バランス)
電源Link端子	Neutrik社製 powerCON端子 ×1 (最大供給電流 : 12A/1300W)

一般

電源

電圧	AC 100~240V(自動切替式)、50/60Hz
電源端子	Neutrik社製 powerCON端子

注意

日本国内においては、AC100Vのみ動作保証となります。(それ以外の電圧で、使用しないでください。)

消費電力

(100-120V時)	4A
-------------	----

外形寸法

幅×高さ×奥行き (突起部を含まず)	460×430×385 mm
--------------------	----------------

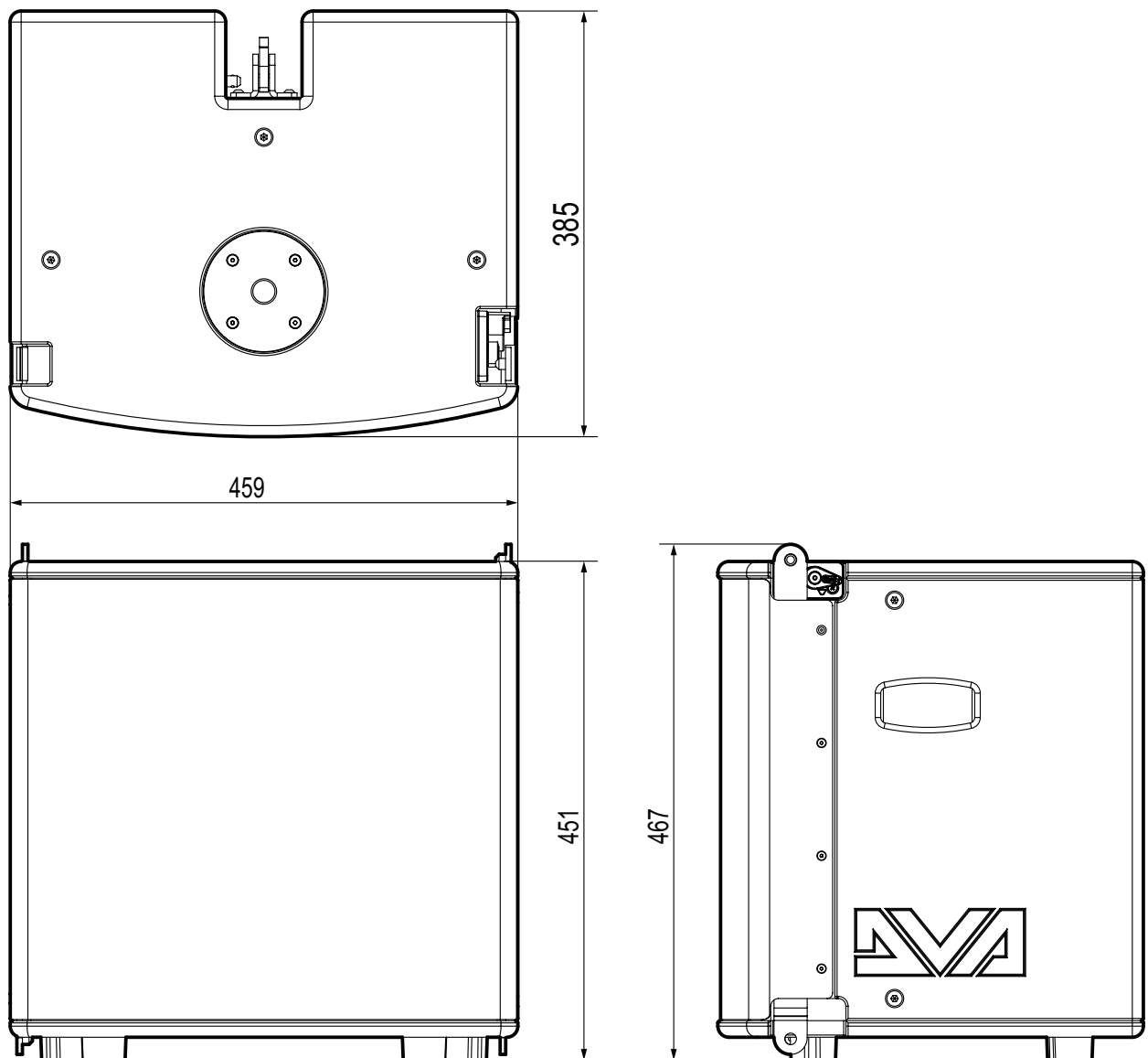
質量

26.2kg

動作温度

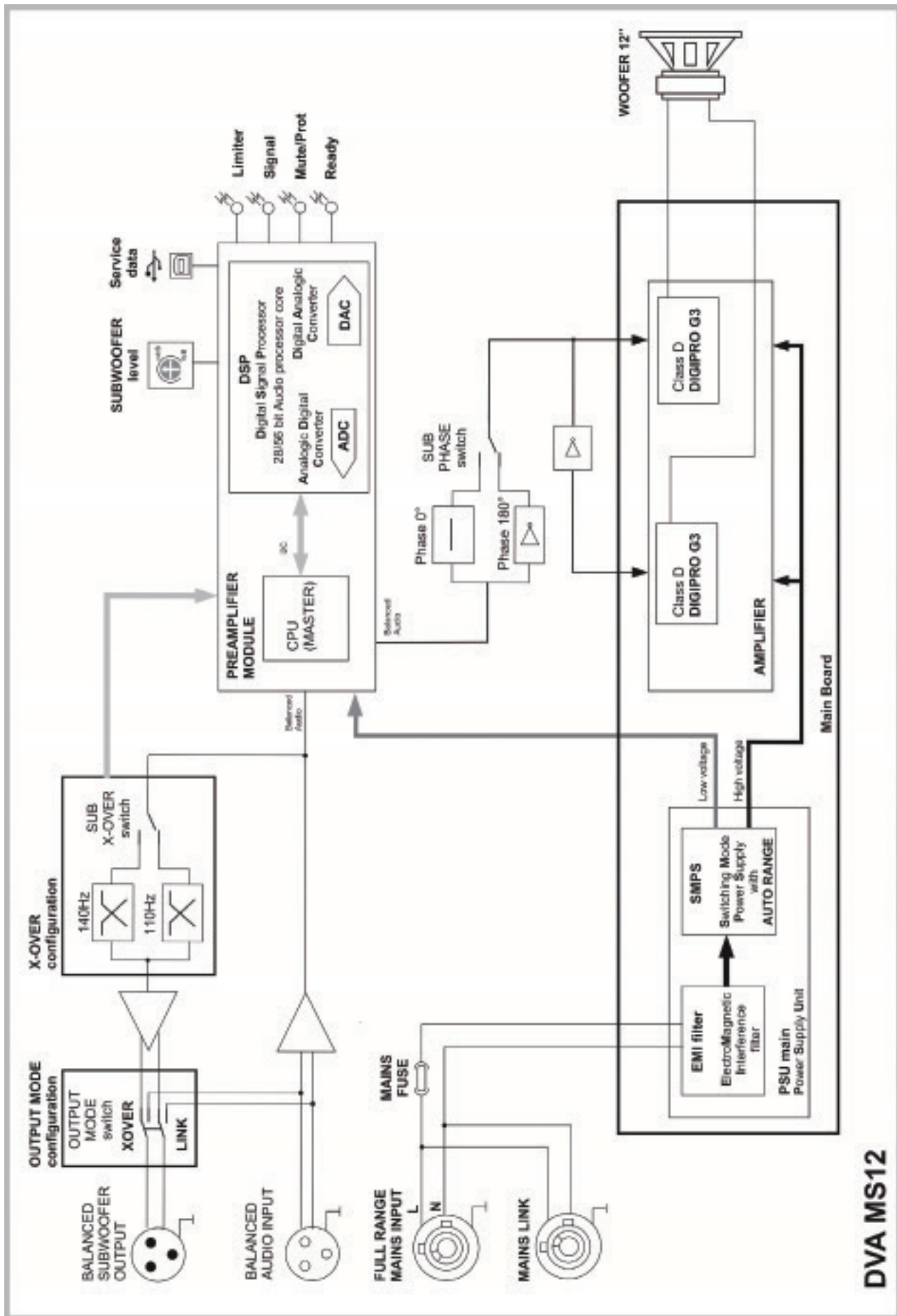
-5 ~ +50°C

寸法図



- 取扱説明書のイラストが一部製品と異なる場合があります。
- 製品の改善により、仕様および外観が予告なく変更することがあります。

ブロックダイアグラム



DVA MS12



無料修理規定(持ち込み修理)

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で保証期間内に故障が発生した場合には、ティアック修理センターが無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、本書をご提示の上、ティアック修理センターまたはお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。商品を送付していただく場合の送付方法については、事前にティアック修理センターにお問い合わせください。
無償修理の対象は、お客さまが日本国内において購入された日本国内向け当社製品に限定されます。
3. ご転居、ご贈答品などでお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合は、ティアック修理センターにご連絡ください。
4. 次の場合には、保証期間内でも有償修理となります。
(1)ご使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
(2)お買い上げ後の輸送/移動/落下などによる故障および損傷
(3)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
(4)接続しているほかの機器に起因する故障および損傷
(5)業務上の長時間使用など、特に苛酷な条件下において使用された場合の故障および損傷

(6)メンテナンス

(7)本書の提示がない場合

(8)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名(印)の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合

5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
These warranty provisions in Japanese are valid only in Japan.
6. 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※ この保証書は、本書に明示した期間/条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行しているもの(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、ティアック修理センターにお問い合わせください。



ティアック株式会社

〒206-8530 東京都多摩市落合1-47

この製品の取り扱いなどに関するお問い合わせは

タスカム カスタマーサポート 〒206-8530 東京都多摩市落合1-47



0570-000-809

一般電話/公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

受付時間は、10:00～12:00 / 13:00～17:00 です。(土・日・祝日・弊社指定休日を除く)

- ナビダイヤルがご利用いただけない場合

電話: 042-356-9137 / FAX: 042-356-9185

故障/修理や保守についてのお問い合わせは

ティアック修理センター 〒358-0026 埼玉県入間市小谷田858



0570-000-501

一般電話/公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

受付時間は、9:30～17:00です。(土・日・祝日・弊社指定休日を除く)

- ナビダイヤルがご利用いただけない場合

電話: 04-2901-1033 / FAX: 04-2901-1036

■ 住所や電話番号は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

Printed in Japan

保証書

品名	dBTechnologies	
および 形名	DVA MS12	
機番		
保証期間	本体	
お買い上げ日		
お客様	お名前	
	ご住所	

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束する。故障が発生した場合は、本書をご提示の上、取扱説明書に記載のティアック修理センターまたはお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

販売店	見本	

お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動においてご活用いただけます。ご活用がございましたら、ご活用ください。

ティアック株式会社

〒206-8530 東京都多摩市落合1-47

ティアック修理センター

〒358-0026 埼玉県入間市小谷田858

電話: 0570-000-501(ナビダイヤル) / 04-2901-1033

